

第1回 三重救急レジリエンス・システム研究会

患者の生命が危機に瀕している救急医療現場において、救急医療者には想像できないような精神的負担がのしかかります。我々はこのような現状を打破するには、高度のストレスにさらされても希望を忘れず折れない心(=レジリエンス)を、医療者のチームプレーでシステムチックに育む必要があると考えています。

記念すべき第1回目の御講演としてレジリエンスの研究でご高名な先生をお呼びしました。ふるってご参加のほどお願い申し上げます。

三重県内にいらっしゃる
全ての医療従事者
(特に看護師さん、研修医の先生)
のご参加をお待ちしています

三重救急レジリエンス・システム研究会

代表世話人

三重大学 救命救急センター 教授 今井寛

三重大学地域救急医療リーダー育成センター 島岡要
事務局

三重大学 救命救急センター 助教 川本英嗣

日時 平成28年12月6日 18:00—19:00

場所 三重大学医学部附属病院

総合医学教育棟 臨床第2講義室

特別講演

生き抜く力の育て方

演者 蝦名玲子 先生

博士(保健学)/健康社会学者、ヘルスコミュニケーションスペシャリスト、日本公衆衛生学会認定専門家

座長: JA三重厚生連 松阪中央総合病院 星野有 先生

司会: 三重大学医学部附属病院 救命救急センター 川本英嗣

つらい経験をし日常生活がままたらなくなる人もいれば、そうした困難をうまく乗り越えていける人もいます。なぜ、こうした違いが生まれるのでしょうか？

こうした違いが生まれる理由を、本講演では、「レジリエンス」と「SOC(首尾一貫感覚)」という2つの「生き抜く力」の視点から解説していきます。

また、世界の研究者たちが「生き抜く力」を調べ始めた経緯や、「この力が何でできているのか」「どのように育まれていくのか」といったメカニズム、さらには国内外で効果検証された研究や、具体的な「生き抜く力」を高める方法も紹介します。エビデンス(科学的根拠)に基づくアプローチをし、あなたのまわりの人やあなた自身の「生き抜く力」を効果的に育みましょう！



本件に関するお問い合わせ:
三重大学医学部附属病院 救命救急センター
川本英嗣 E-mail: a-2@umin.net

主催 三重大学地域救急医療リーダー育成センター
共催 MUECC 三重大学 救命救急センター
後援 NPO法人 MMC卒後臨床研修センター
*本セミナーは大学院セミナーに認定されています